

令和 4 年 3 月 2 日

会 員 各位

一般社団法人神奈川県高齢者福祉施設協議会

会長 加 藤 馨

防災訓練の実施 について

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災の教訓を風化させないため、平成 25 年 3 月 11 日から標記防災訓練を実施しております。

今年度は、昨年度に引き続き防災体制確認訓練、情報伝達訓練及び県高齢協緊急援助隊参集訓練を行います。

実施にあたっては、地区災害対策支部長等を中心として実施しますので、ご協力をお願いいたします。

【訓練の対象施設】

この訓練は、通常利用者が居る① 特別養護老人ホーム、②養護老人ホーム、③軽費老人ホーム、ケアハウス、④デイサービスセンター、⑤グループホームで行います。

【訓練の内容】

I 防災体制確認訓練（チェックリストによる確認）

- ・各施設等は、別添「震災等防災チェックリスト」に基づき防災体制の確認を行います。
- ・実施期間は、令和 4 年 3 月 11 日から 3 月 23 日の間に行います。

II 情報伝達訓練及び緊急援助隊参集訓練

- ・実 施 日 令和 4 年 3 月 11 日（木） 14 時～16 時
- ・被害想定 令和 4 年 3 月 11 日 14 時に発生震度6弱以上の地震が発生したとします。

I 情報伝達訓練

（訓練内容）

被害状況等を把握し救援活動等に活用するため、災害が発生した時の被害状況、職員数、利用者数を災害対策支部長等に報告します。

（各施設）

- 1 各施設は、様式 1 の「被害状況等報告書（震度 6 弱以上・大規模災害用）」下段に施設利用者数及び勤務職員数を記入し災害対策支部長等にファクス等で報告します。
- 2 なお、訓練ですので様式中の確認事項欄はすべて「いいえ」や「無し」又「要請しない」にレ点を入れてお送りください。
- 3 同一住所地にある施設は、合計した数で報告してください。なお、同一災害対策支部内であれば法人単位で纏めて報告することも出来ますが、施設名を記入してください。どの施設を纏めるかはお送りした「地区ごとの防災訓練対象施設」をご覧ください。
- 4 報告時間 14 時の地震発生想定時間から速やかに報告してください。
- 5 災害対策支部長等への報告は、15 時までをお願いします。

（災害対策支部長等）

- 1 災害対策支部長等は、様式 2 の「被害状況等 地区集計 報告書（震度 6 弱以上・大規模災害用）」に地区の被害状況等をまとめ、16 時までに高齢協災害対策本部に報告します。

II 緊急援助隊参集訓練

（訓練内容）

被害が発生した施設を救援するため県高齢協緊急援助隊の参集訓練を行います。

（各施設）

- 1 各施設は、様式3の「県高齢協緊急援助隊員候補推薦名簿」に派遣可能職員を記載し、災害対策支部長等にファクス等で報告します。
- 2 なお、訓練ですので派遣期間は3月14日から3月20日としましたので、この期間に派遣できる職員を選出してみてください。人数に制限はありません。また、「派遣困難」でも結構です。

（災害対策支部長等）

- 1 各災害対策支部長等は、訓練様式3-2により緊急援助隊員候補の推薦を依頼します。※訓練では、事務局が予め各施設におくります。
- 2 各災害対策支部長等は、施設から送付された様式3の「県高齢協緊急援助隊員候補推薦名簿」及び自施設の者の中から5名を選出します。
- 3 選出した5名の施設長に様式6の「県高齢協緊急援助隊派遣依頼書」により通知します。
- 4 高齢協災害対策本部に様式4の「県緊急援助隊派遣要員報告書」により報告します。
- 5 高齢協災害対策本部への報告は16時までをお願いします。

【送付資料】

- ・参集訓練図及び訓練の流れ
- ・震災等防災チェックリスト(抜粋)
- ・訓練様式1「被害状況等報告書（震度6弱以上・大規模災害用）」
- ・訓練様式2「被害状況等地区集計報告書（震度6弱以上・大規模災害用）」※ 災害対策支部長等
- ・訓練様式3「県高齢協緊急援助隊員候補推薦名簿」
- ・訓練様式4「県緊急援助隊派遣要員報告書」※ 災害対策支部長等
- ・訓練様式5「緊急援助隊派遣報告書」 ※ 災害対策支部長等
- ・訓練様式5-2「緊急援助隊派遣通知書」 ※ 災害対策支部長等
- ・災害対策委員会委員一覧
- ・地区防災訓練対象施設

※ 今回の「防災訓練用様式」及び「災害対策要綱」「県高齢協緊急援助隊要綱」は、高齢協ホームページの「事業について」→「防災対策」に掲載しておりますので、ご活用ください。